

仕 様 書

1 件 名

阪急千里山駅前東自転車駐車場自動管理システム等購入

2 納入場所

阪急千里山駅前東自転車駐車場（千里山霧が丘 22-6）

3 納入期限

契約締結日から令和 5 年 1 1 月 2 0 日

4 概要

本仕様書は、阪急千里山駅前東自転車駐車場にゲートシステム等の管理機器及び周辺品に関するものである。

5 基本事項

購入については、既存システム等の撤去及び処分、購入システム等の設置にかかわる、一切の作業を含めるものとする。

本業務の作業者においては、経験が豊富な者を定め、業務が正確でかつ円滑に遂行できるよう努め、市職員と常に連絡をとり、指示に従うこと。

撤去及び処分、設置作業中は、利用者がスムーズに利用できることを最優先し、業務に支障ないように、現地係員とも連携すること。

6 法令の遵守

業務の実施について、次の関係諸法令及び条例を遵守し、これに従わなければならない。

個人情報保護に関する法律（平成 1 5 年法律第 5 7 号）

吹田市個人情報保護条例（平成 1 4 年条例第 7 号）

著作権法（昭和 4 5 年法律第 4 8 号）

不正アクセス行為の禁止等に関する法律（平成 1 1 年法律第 1 2 8 号）

7 損害賠償

撤去及び設置作業中に、第三者、建築物又は営業に損害を与えた場合は、その損害を賠償すること。

8 対象物件

本購入の対象となる物件は、自転車等の入場、退場ゲート、人専用出入口を設置し、利用者の入退場や料金精算を行うシステムとし、下記の条件をすべて満たす製品とする。同等品以上を使用する場合は、制限付一般競争入札実施要領でさだめられている質

疑受付期間中に仕様を示す資料を総務交通室に掲示し、審査を受けること。同等品の解
釈は総務交通室の判断によるものとする。

- (1) 管理機器は、既存の機能を充分満たしたものとする。
- (2) 現在の自転車駐車場利用者の既存管理システムに記録されている定期使用者デ
ータをすべて移行するものとする。
- (3) 市条例で定める自転車駐車場使用料を満たすことができるものとする。

自転車定期利用料

自転車一時利用料

原動機付自転車定期利用料

原動機付自転車一時利用料

自動二輪車定期利用料

自動二輪車一時利用料

9 撤去内容

既存ゲートシステムに関する機器全般を撤去すること。

オートゲート	6台
定期／一時兼用入場機	3台
定期／一時兼用退場機	3台
精算／更新機	2台
システム制御装置	1台
システム管理装置	1台
車種判別装置：2車種	3台
個別ロック精算機	1台
バイク用個別ロック	20台
中継基盤	4台

10 購入機器

【管理機器※1】

フラッパーゲート（型番：GBFT10）	6台
入口発券機（型番：TKBT10）	3台
出口認証機（型番：CFBT30）	3台
二輪車識別機（型番：BDRF10）	3台
通行確認センサー（型番：GSIR10）	6台
定期更新機（型番：CRBT10）	2台
事前精算機（型番：CC00AC-GS007）	2台
管理パソコン（型番：CACPCS-001）	1台
バイク用個別ロック（型番：WLTG10）	20台

個別ロック用精算機兼定期認証機（型番：I A B T 1 0） 1台

【周辺品】

自転車ガイド	3式
操作利用者案内看板（自立型・入口・出口用・事前精算機用・個別ロック用精算機兼定期認証機用・片面）	9台
操作利用者案内看板（L字型・定期更新機用）	2枚
道路表記	3式
満空灯	
両面型・LED仕様（自転車（1F・3F）・原付・自動二輪用）	4台
片面型・LED仕様（自転車（1F・3F）×2箇所）	4台

※1：東海技研株式会社製の同等品以上とする。また、同等品以上を採用する場合は事前に市の承認を得ること。

※2：管理パソコンはデスクトップ型で、ディスプレイはタッチパネル式のものとし、OSはMicrosoft Windows10 Professional以上、CPUはCore i3以上、メモリは4GB以上、ストレージはHDD500GB以上のもの。

※3：管理パソコンには液晶モニター・卓上カードリーダー・外付けHDD・プリンター・UPS・ルーターを含む

管理機器および周辺品については、メーカー基準に従い設置するものとする。

現在、当該施設は、開場運営中のために利用者への配慮を行い、速やかに入替をおこなうこと。

1.1 機器の性能

(1) フラッパーゲート

- ① ゲートは、通常時はゲート扉を「閉」状態にして通路を遮断し、入場の際は、入口発券機の発券ボタンを押し駐車券を取る、もしくは事前に登録された定期券 IC カードを読取ると自動でゲート扉が「開」状態となる仕組みとすること。また、退場の際は出口認証機にて、精算機で精算済みの駐車券もしくは事前に登録された定期券 IC カードを読取ると自動でゲート扉が「開」状態となる仕組みを有すること。
- ② ゲート扉は、省スペースに設置可能なものとし、片扉式旋回ゲートとすること。
- ③ 万一の際、自転車や原付バイク等の車両及び歩行者がゲート扉に衝突してしまうことを想定し、衝撃の軽減に極力配慮した仕様（例：衝突する可能性のある箇所はクッション材を備え付ける設計等）であること。
- ④ 機器のトラブルなどの際は、利用者及び各車両を場内へ閉じ込めることを防ぐため、管理パソコンや出口認証機からの操作により、ゲート扉の強制「開」または、強制「閉」動作ができる機能を有すること。

- ⑤ ゲートは、通行確認センサーと連動し、自転車や原付バイク等の通過時及び付近を通行する歩行者等の安全に配慮した動作を行うこと。停電等の緊急時には、入場及び退場の両ゲートは自動的にロック解除を行い、遮断なく、通行または避難ができるものとする。

(2) 入口発券機

- ① 入場ゲート手前に設置する。
- ② 入場の際、ボタン操作などにより短時間に、一時利用券を発券できる。
- ③ 自転車の入場なしには、発券できない機能を有する。
- ④ 入場日時が記録された一時利用券を発行できる。
- ⑤ 操作手順が自動アナウンスされる。

(3) 出口認証機

- ① 退場ゲート手前に設置する。
- ② 精算された駐車券をかざす又は挿入すると出口ゲートが開く事。
- ③ 定期利用者の定期券をかざす又は挿入すると出口ゲートが開く事。
- ④ 操作手順が自動アナウンスされること。

(4) 二輪車識別機

- ① 自転車、バイクの車種判別を高精度に行うこと。
- ② ①と同時に、入口発券機との連動により判別結果に応じた駐車券を発券できること。
- ③ 車両が通過していない、もしくは自転車、バイクのいずれでもないと判断した場合は、発券ボタンを押しても発券しない機能を有すること。
- ④ 車両の誤検知を極力避ける為、判別方法は車両の重量やタイヤの横幅、車両でなくとも反応する簡易的なセンサーによるものではなく、電光センサーによる判別方式とする。

(5) 通行確認センサー

利用者が通行を完了した事を確認するセンサー機能を備えること。

通行確認後ゲートが閉まるディレイタイムを0.1秒から最大で9秒まで設定できる機能を有すること。

(6) 操作案内看板

ゲートの利用方法、精算機、定期更新機の操作方法などを分かりやすく表記すること。

(7) 定期券自動更新機

- ① 利用者が、ICカードをもって、機械を操作し定期カード・定期シールを発行させる。
- ② 現金精算は硬貨及び高額紙幣対応し、(10,000円・5,000円・1,000円)つり銭機能を有すること。また、電子マネーでも精算できる機能を有すること。
- ③ 使用者の更新データが、オプションの管理パソコンに送信可能な機能を有すること。
- ④ インボイス対応領収書が発行できる
- ⑤ 操作手順が自動アナウンスされること

(8) 事前精算機

- ① 屋外設置で現金盗難が考えられるため、精算機を保護する機器の設置を行う事。
- ② 現金精算は硬貨及び紙幣対応（千円札まで対応）し、つり銭機能（循環式）を有すること。また、マルチ電子マネー（ICOCA、PiTaPa 及び QR コード併用精算可能機種）でも精算できる機能を有すること。
- ③ インボイス対応領収書が発行できること。
- ④ 操作手順が自動アナウンスされること。

(9) 管理パソコン及び定期発行機

- ①定期券は、非接触式 I C カードにすること。なお、非接触式 I C カードは、市が管理、調達すること。
- ②定期券は、指定された自転車駐車場以外では、使用できない機能を有すること。
- ③定期券紛失の際には、当該定期駐車番号を無効登録することにより、拾得者による不正利用等を防止できる機能を有すること。
- ④利用者である減免者には、利用料金（100%）が減免された定期券を発行できる機能を有すること。
- ⑤定期契約者の定期発行機、定期更新機からのデータと一時利用者の入口発券機、出口精算機からデータを管理し、利用者の使用料金精算等を記録し、日報・月報等を集計するとともに、蓄積されたデータの閲覧及びデータ出力が可能な機能を有すること。
- ⑥出口精算機、定期更新機での使用料金回収時（売上締め時）のデータをもとに自動で集計できること。
- ⑦日報データ・月報データを1年間保持することができること。
- ⑧管理パソコンは、簡易な操作でシステムを制御できるものであること。
- ⑨契約未更新者一覧表の印刷ができること。
- ⑩定期券入力項目は、氏名、住所、生年月日、電話番号等とし、契約情報は管理番号、契約期間（月数）、契約種別、減免の有無等とすること。
- ⑪定期券利用者数と一時利用者数の設定を容易に変更できる機能を有すること。
- ⑫ソフトウェアの保守として、プログラム不良時の新規ソフトウェアの提供、基本操作方法等の指導を含めたプログラム使用法のマニュアル、仕様、機能の問い合わせ、その他問題発生時（緊急対応含む）の解決支援を行うこと。また、市からの要望に応じて、担当者及び駐輪場スタッフを対象とした研修を行うものとする。

(10) バイク用個別ロック（ワイヤー式）

- ① ロック装置はチェーン式ではなく、ワイヤー式とする。
- ② 駐車位置（車室番号）によって駐車料金を区分することが可能であること。
- ③ ロック装置繁留からロック施錠（課金開始）されるまでのサービスタイムを0分～720分の間で任意に設定できること。また、精算完了後に車両を移動しない際に再度ロックがかかるまでの時間を0分～120分の間で任意に設定できること。

(11) 個別ロック用精算機（一時・定期併用）

- ① 現金盗難が考えられるため、精算機を保護する機器の設置を行う事。

- ② 現金精算は硬貨及び紙幣対応（千円札まで対応）し、つり銭機能（循環式）を有すること。また、マルチ電子マネー（ICOCA、PiTaPa 及び QR コード併用精算可能機種）でも精算できる機能を有すること。
- ③ インボイス対応領収書が発行できること。
- ④ 操作手順が自動アナウンスされること。
- ⑤ 定期利用者の有効な定期券をかざす又は挿入すると、入力したラック番号のマイクロック用個別ロック装置を解錠する機能を有すること。

(1 2) 満空灯表示

一時利用について満空灯を設置すること

1 2 定期保守点検、トラブル対応

定期保守点検及び電話サポート対応業務は、受注者と市で別途保守契約を締結すること。ただし、定期保守点検については、納品～令和 7 年 3 月 31 日までは保証期間とし無償とする。

1 3 その他

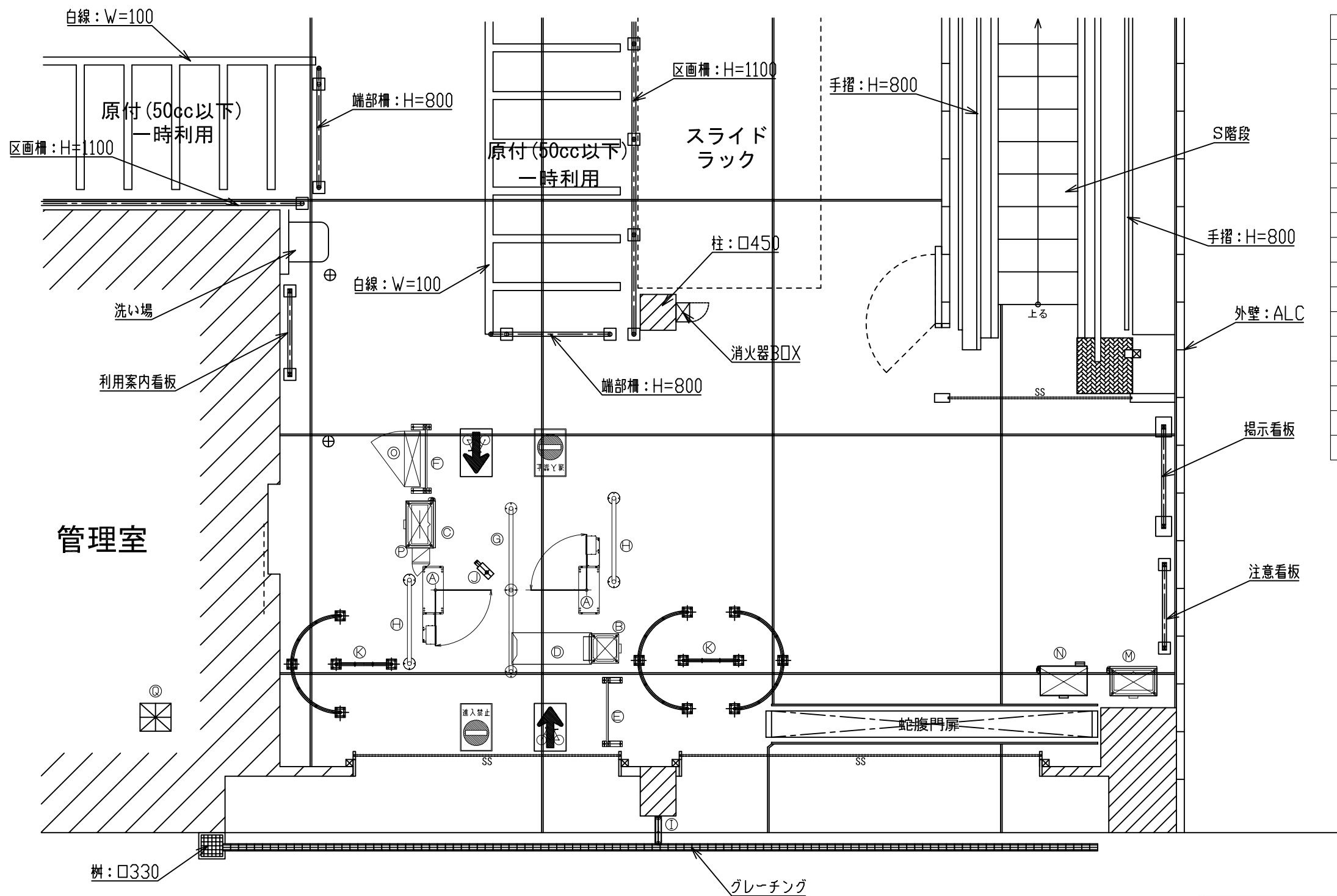
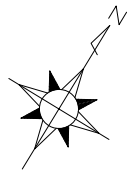
- (1) 納品に際し建築物等に損害を与えないよう注意し、安全な作業環境の確保と周辺に対する安全性を配慮する。
- (2) 納品に際し建築物等に損害を与えた場合は速やかに報告し、指示を受けること。
- (3) 本仕様書に定めのない事項については、その都度市と受託者が協議のうえ決定する。

1 4 市担当者

吹田市役所 土木部 総務交通室

TEL 06-6872-6136

FAX 06-6872-1652 (交通担当) 本田・畑澤・田中

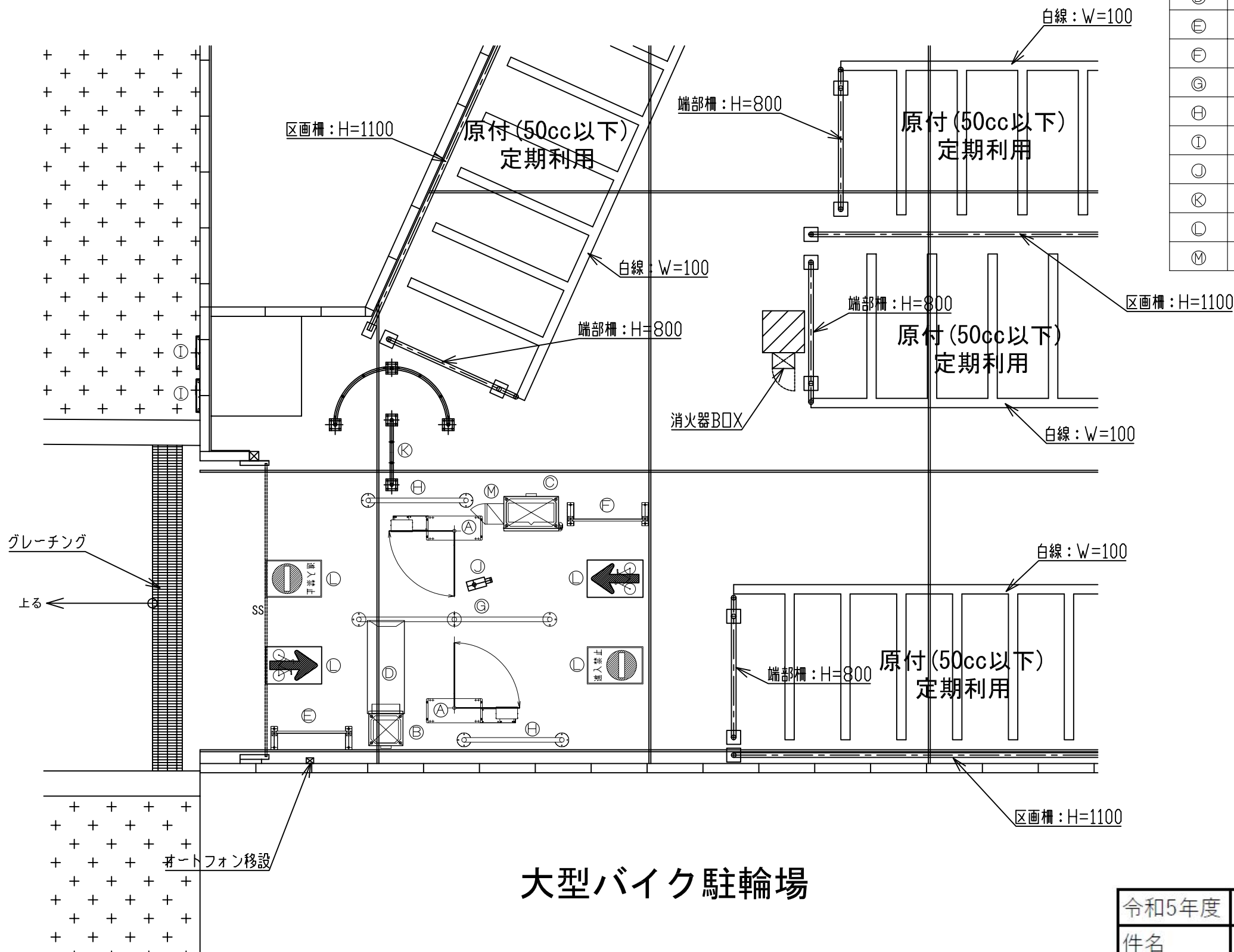
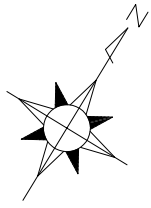


機材表

品名	数量
Ⓐ フラッパーゲート (ゲートバー: R700型) (本体: 260×600×H359)	2
Ⓑ 入口発券機 (BeAT型) (L字型看板: 機器天端) (架台: 345×370×H340)	1
Ⓒ 出口精算機 (BeAT型) (L字型看板: 機器天端) (架台: 345×590×H340)	1
Ⓓ 二輪車識別器 (L=1,000)	1
Ⓔ 入口利用案内看板 (St50角・H=2,000・アンカー止め)	1
Ⓕ 出口利用案内看板 (St50角・H=2,000・アンカー止め)	1
Ⓖ 自転車ガイド (SUS50φ・H=1,000・L=2,050・アンカー止め)	1
Ⓗ 自転車ガイド (SUS50φ・H=1,000・L=1,050・アンカー止め)	2
① 満空灯 (両面・1灯式) (屋外壁付け)	2
Ⓜ 監視カメラ (天付)	1
Ⓚ 人用通路・R型人用ガイド (St50φ・H=1,500・アンカー止め)	2
Ⓛ 路面標示ステッカー (400×600・アルミ箔) (進入: 2ヶ所・進入禁止: 2ヶ所)	1
Ⓜ 定期更新機 (BeAT型) (L字型看板: 機器天端) (架台: 395×660×H150)	1
Ⓝ 事前精算機 (BeAT型) (L字型看板: 機器天端) (架台: 345×590×H340)	1
Ⓞ サテライトBOX	1
Ⓟ オートフォンBOX	1
Ⓠ 管理パソコン (管理室内)	1

通路

令和5年度	図面番号	1/4	尺度 (A3)	1/60
件名	阪急千里山駅前東自転車駐車場自動管理システム等購入			
駐輪場名	阪急千里山駅前東自転車駐車場			
納品場所	吹田市千里山霧が丘22-6			
図面名	フラッパーゲート配置図 (管理室前)			
吹田市土木部総務交通室				

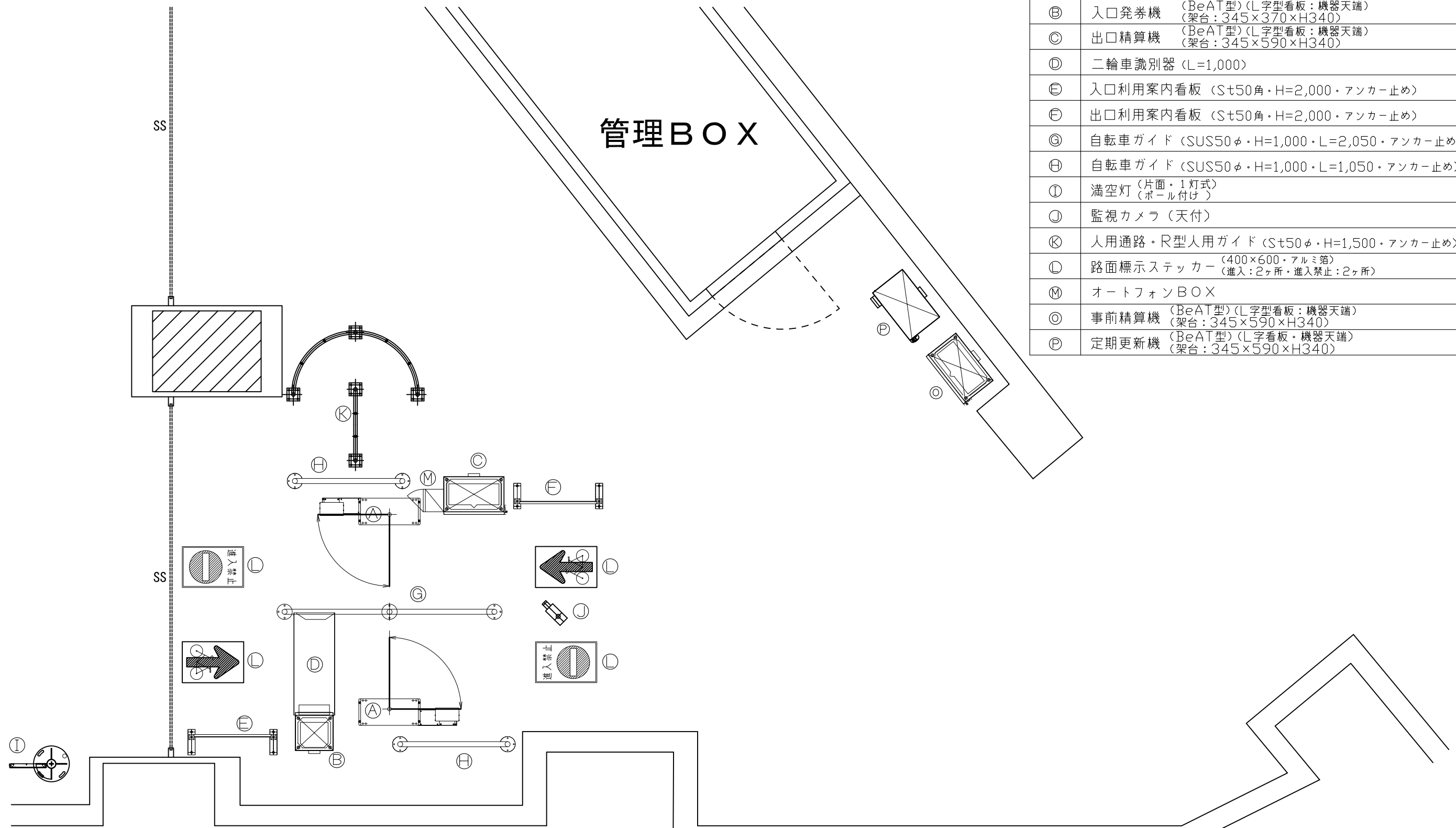
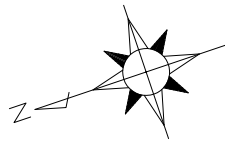


大型バイク駐輪場

機材表

品名	数量
Ⓐ フラッパーゲート (ゲートバー: R700型) (本体: 260×600×H359)	2
Ⓑ 入口発券機 (BeAT型) (L字型看板: 機器天端) (架台: 345×370×H340)	1
Ⓒ 出口精算機 (BeAT型) (L字型看板: 機器天端) (架台: 345×590×H340)	1
Ⓓ 二輪車識別器 (L=1,000)	1
Ⓔ 入口利用案内看板 (St50角・H=2,000・アンカー止め)	1
Ⓕ 出口利用案内看板 (St50角・H=2,000・アンカー止め)	1
Ⓖ 自転車ガイド (SUS50φ・H=1,000・L=2,050・アンカー止め)	1
Ⓗ 自転車ガイド (SUS50φ・H=1,000・L=1,050・アンカー止め)	2
Ⓘ 満空灯 (片面・1灯式) (屋外壁付け)	2
Ⓧ 監視カメラ (天付)	1
Ⓚ 人用通路・R型人用ガイド (St50φ・H=1,500・アンカー止め)	1
Ⓛ 路面標示ステッカー (400×600・アルミ箔) (進入: 2ヶ所・進入禁止: 2ヶ所)	1
Ⓜ オートフォンBOX	1

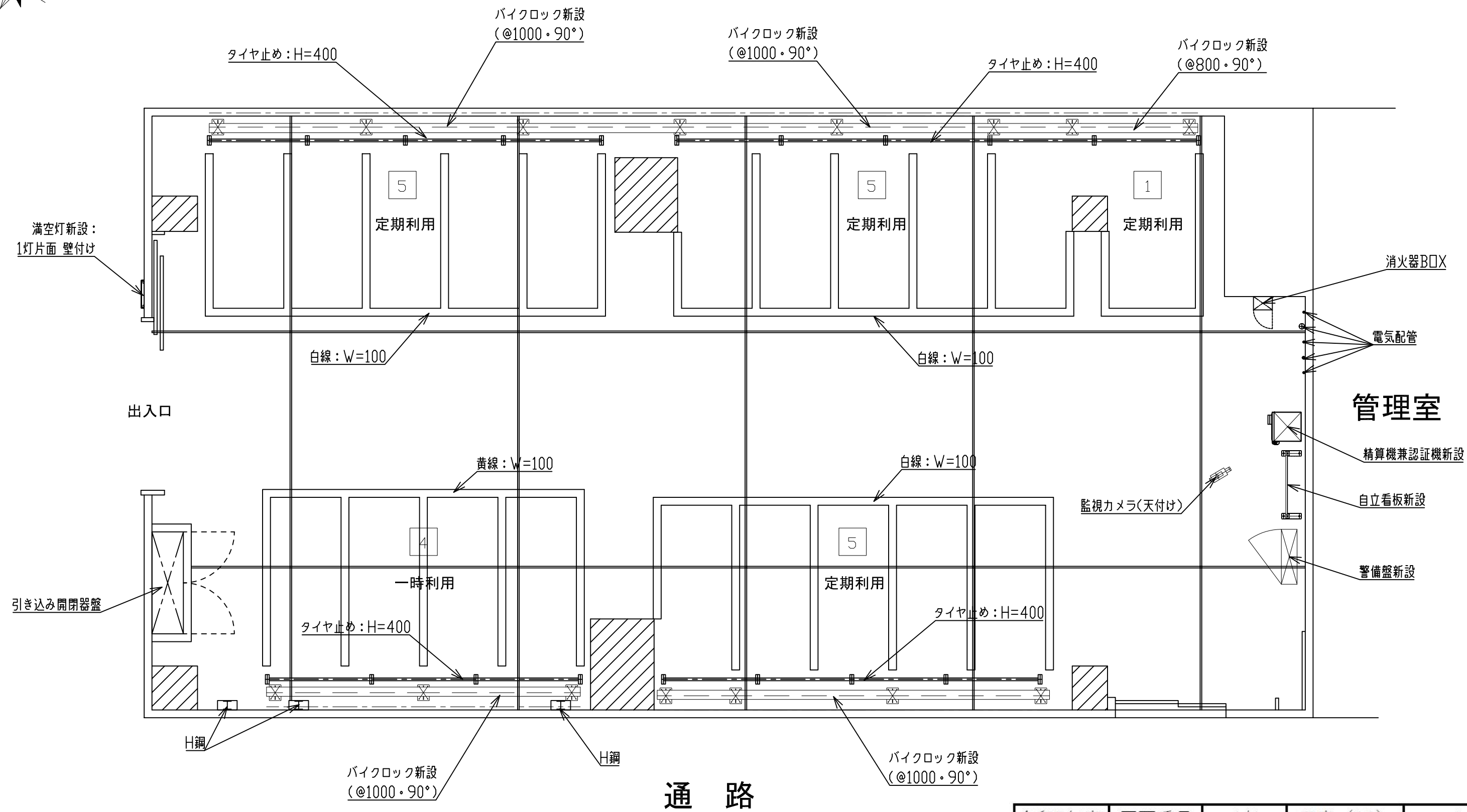
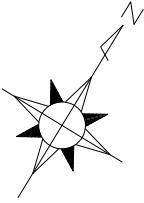
令和5年度	図面番号	2/4	尺度 (A3)	1/50
件名	阪急千里山駅前東自転車駐輪場自動管理システム等購入			
駐輪場名	阪急千里山駅前東自転車駐輪場			
納品場所	吹田市千里山霧が丘2 2-6			
図面名	フラッパーゲート配置図 (1F)			
吹田市土木部総務交通室				



機材表

	品名	数量
Ⓐ	フラッパーゲート (ゲートバー: R700型) (本体: 260×600×H359)	2
Ⓑ	入口発券機 (BeAT型) (L字型看板: 機器天端) (架台: 345×370×H340)	1
Ⓒ	出口精算機 (BeAT型) (L字型看板: 機器天端) (架台: 345×590×H340)	1
Ⓓ	二輪車識別器 (L=1,000)	1
Ⓔ	入口利用案内看板 (St50角・H=2,000・アンカー止め)	1
Ⓕ	出口利用案内看板 (St50角・H=2,000・アンカー止め)	1
Ⓖ	自転車ガイド (SUS50φ・H=1,000・L=2,050・アンカー止め)	1
Ⓗ	自転車ガイド (SUS50φ・H=1,000・L=1,050・アンカー止め)	2
Ⓙ	満空灯 (片面・1灯式) (ポール付け)	1
⓵	監視カメラ (天付)	1
⓷	人用通路・R型人用ガイド (St50φ・H=1,500・アンカー止め)	1
Ⓛ	路面標示ステッカー (400×600・アルミ箔) (進入: 2ヶ所・進入禁止: 2ヶ所)	1
Ⓜ	オートフォンBOX	1
Ⓢ	事前精算機 (BeAT型) (L字型看板: 機器天端) (架台: 345×590×H340)	1
Ⓣ	定期更新機 (BeAT型) (L字型看板: 機器天端) (架台: 345×590×H340)	1

令和5年度	図面番号	3/4	尺度 (A3)	1/40
件名	阪急千里山駅前東自転車駐車場自動管理システム等購入			
駐輪場名	阪急千里山駅前東自転車駐車場			
納品場所	吹田市千里山霧が丘22-6			
図面名	フラッパーゲート配置図 (3F)			
吹田市土木部総務交通室				



数量表

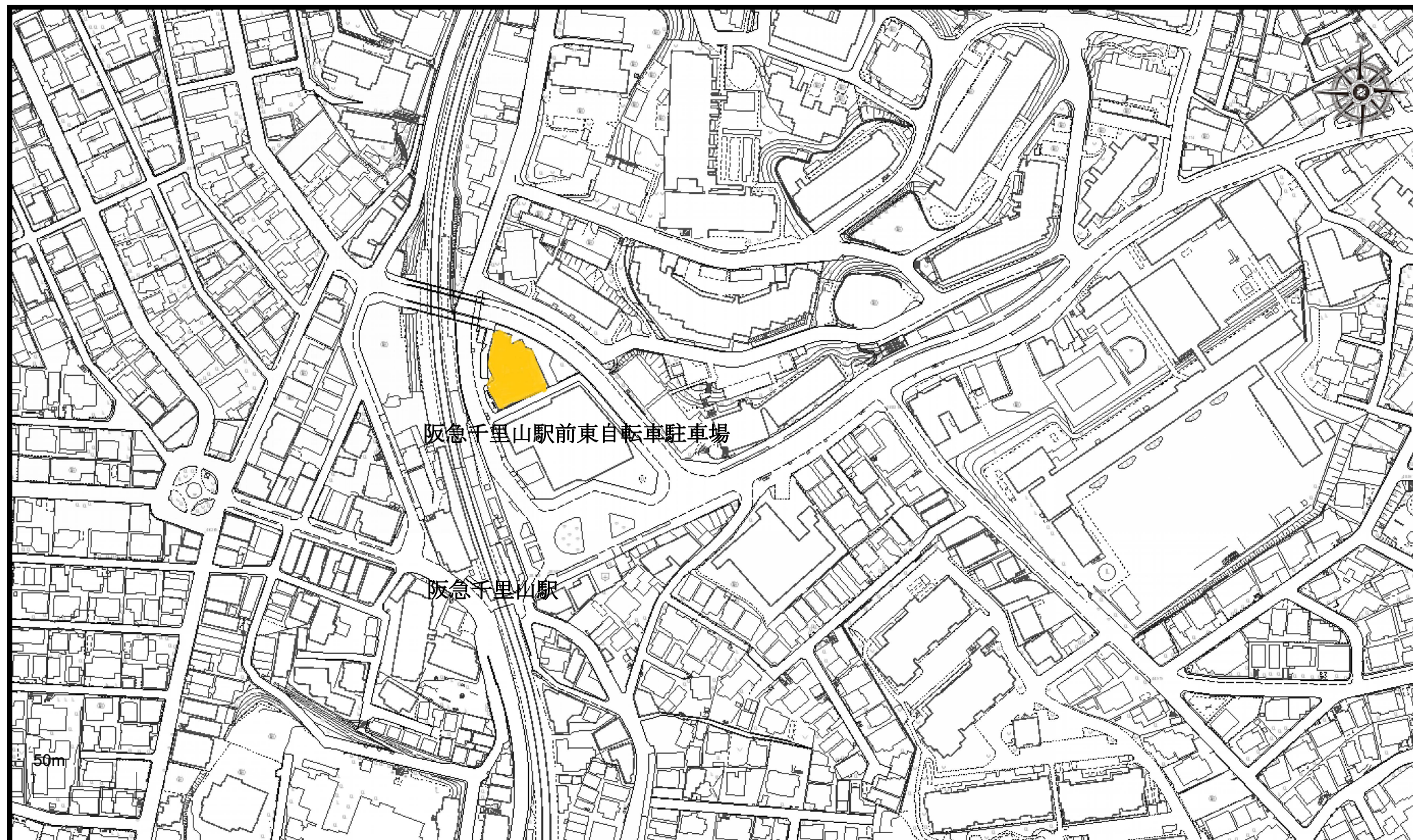
バイク定期 (@1000・90°)	バイク定期 (@1200・90°)	バイク一時 (@1000・90°)	精算機兼認証機	テント (機器付)	利用看板	サテライトBOX	満空灯 (片面式)	監視カメラ	備考
15	1	4	1	/	ア	1	1	1	
16					埋				

令和5年度	図面番号	4/4	尺度 (A3)	1/50
件名	阪急千里山駅前東自転車駐車場自動管理システム等購入			
駐輪場名	阪急千里山駅前東自転車駐車場			
納品場所	吹田市千里山霧が丘22-6			
図面名	バイクロック配置図			
吹田市土木部総務交通室				

阪急千里山駅前東自転車駐車場 位置図

135.503122,34.780963

135.510530,34.780963



135.503122,34.777374

1 / 2,500

135.510530,34.777374

注釈： 1/2,500